

- 問1 鎌倉幕府の三代執権である北条泰時が、御成敗式目を制定した目的や背景を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 徳政令を發布して、生活に困窮した御家人の借金を帳消しにして、幕府への忠誠心を取り戻すため | 2. 律令に基づいた裁判を行う朝廷の権威を否定し、すべての日本人に幕府の法を適用するため | 3. 元（モンゴル帝国）の来航に備え、全国の武士を統制して沿岸部の警備を強化するため | 4. 承久の乱の後に増大した領地争いの裁判を、武家社会の慣習に基づき公平に行うため |
|---|--|--|---|
- 問2 鎌倉時代初期、相次ぐ飢饉や火災、戦乱といった社会の混乱を背景に、世の中のすべては移り変わるという「無常観」を綴った随筆として適切なものはどれですか。 (2018年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|----------|--------|
| 1. 方丈記 | 2. 徒然草 | 3. 古今和歌集 | 4. 枕草子 |
|--------|--------|----------|--------|
- 問3 1297年に出された「永仁の徳政令」が発令された歴史的な背景について、最も適切な説明はどれですか。 (2018年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 大規模な飢饉が発生し、幕府が米の価格を安定させるために商人の独占を禁じ、流通を制限したため。 | 2. 室町幕府の権威が低下し、各地で農民が団結して年貢の免除や借金の帳消しを求める土一揆が頻発したため。 | 3. 元寇で多大な軍費を負担した御家人に対し、防衛戦であったために十分な恩賞が与えられず、生活が困窮したため。 | 4. 江戸幕府が旗本や御家人の困窮を救うために、札差（金融業者）に対して借金の破棄を命じたため。 |
|---|--|---|--|
- 問4 鎌倉時代末期、生活が困窮した武士などが幕府や荘園領主の支配に従わなくなり、武装して年貢を奪うなどの抵抗活動を行うようになりました。このような、既存の支配体制を乱した集団を当時の領主側は何と呼びましたか。 (2018年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|-------|--------|
| 1. 悪党 | 2. 公領 | 3. 蝦夷 | 4. 御家人 |
|-------|-------|-------|--------|
- 問5 鎌倉時代の文化の特徴である「平家物語」の普及について、当時の社会背景を踏まえた説明として正しいものはどれですか。 (2020年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 貴族が自らの特権を維持するために、平氏の実験を教訓として記録し、秘密裏に共有した。 | 2. 武士の台頭により戦いへの関心が高まる中、語り手によって劇的に語られる物語が庶民の共感を呼んだ。 | 3. 印刷技術が飛躍的に向上したことで、大量の書籍が安価に販売され、農村部まで流通した。 | 4. 遣唐使によってもたらされた大陸の最新文学が、そのままの形で武士の間で流行した。 |
|--|--|--|--|
- 問6 鎌倉時代、日本各地を巡り歩きながら念仏の札を配り、音楽やリズムに合わせて念仏を唱える「踊念仏」によって、時宗（じしゅう）を広めた人物は誰ですか。 (2019年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 日蓮 | 2. 親鸞 | 3. 一遍 | 4. 栄西 |
|-------|-------|-------|-------|
- 問7 東大寺南大門の内部に安置されている、鎌倉時代の彫刻を代表する作品とその制作者の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2023年 滋賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------|-------------------------|--------------------------------|------------------------------|
| 1. 行基らの勧進によってつくられた東大寺大仏 | 2. 運慶や快慶らによってつくられた金剛力士像 | 3. 鑑真（がんじん）の弟子たちによってつくられた鑑真和上像 | 4. 定朝（じょうちょう）によってつくられた阿弥陀如来像 |
|-------------------------|-------------------------|--------------------------------|------------------------------|
- 問8 鎌倉時代に普及した「禅宗」の特色について、それ以前に広まっていた「浄土教」の考え方と比較した説明として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 阿弥陀如来の救いにすがるのはなく、厳しい修行を通じて自らの力で悟りを開こうとした。 | 2. 念仏を唱えることよりも、経典を書き写す写経によって功德を積むことを重視した。 | 3. 極楽浄土への往生を願うのではなく、現世での利益を得るための祈祷を主な修行とした。 | 4. 特定の仏を信仰の対象とせず、日本古来の神々を鎮めるための儀式を重んじた。 |
|--|---|---|---|
- 問9 「モンゴル帝国の元への改称」、「ヴァスコ・ダ・ガマのインド到達」、「イギリスでの権利の章典制定」という3つの歴史的出来事のうち、日本の鎌倉時代に起こった出来事として適切なものを選びなさい。 (2018年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------|------------------------|-----------------------------|---------------------------------------|
| 1. ヴァスコ・ダ・ガマが喜望峯を回ってインドに到達した。 | 2. マゼランの船隊が世界周航を成し遂げた。 | 3. モンゴル帝国が国号を元と改め、都を大都に移した。 | 4. イギリス（イングランド）で名誉革命が起こり、権利の章典が制定された。 |
|-------------------------------|------------------------|-----------------------------|---------------------------------------|
- 問10 鎌倉時代に制定された「御成敗式目（貞永式目）」について、その制定の背景や内容として正しい説明はどれですか。 (2026年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 執権の北条泰時が、御家人たちの間で増えていた領地争いの裁判を、武士の慣習に基づいて公平に裁くために定めた。 | 2. 聖徳太子が、官吏としての心得を説くとともに、仏教を敬い天皇の命令に従うことを求めて定めた。 | 3. 江戸幕府の将軍が、全国の大名を統制するために、城の修理の制限や参勤交代の義務などを定めた。 | 4. 徳川吉宗が、裁判の基準を統一して能率的に処理するために、過去の判例などをまとめた法律として定めた。 |
|--|--|--|--|
- 問11 13世紀後半、元（モンゴル帝国）が二度にわたって日本に侵攻した際、朝鮮半島で元に服属し、軍船の建造や兵力の提供を命じられた国を選びなさい。 (2026年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|-------|---------|
| 1. 新羅 | 2. 高麗 | 3. 百済 | 4. 李氏朝鮮 |
|-------|-------|-------|---------|
- 問12 鎌倉時代の政治体制において、「執権」という役職が果たした役割の説明として最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2018年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 将軍に代わって幕府の政治の実権を握り、北条氏が世襲して政務を統括した。 | 2. 室町幕府において将軍を補佐し、足利一族の有力者が就任して政治を支えた。 | 3. 地方の軍事や警察の役割を担い、幕府から各国に派遣された役職である。 | 4. 江戸幕府において将軍の直属として、臨時に最高職に就き国政を左右した。 |
|--|--|--------------------------------------|---------------------------------------|
- 問13 鎌倉時代において、栄西や道元が中国（宋）から伝えた禅宗が、武士の政権である幕府に厚く保護された理由として、その教理の特徴から考えられる説明はどれですか。 (2018年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 国分寺を建立して国を守るという思想が、全国を支配する幕府の権威付けに利用されたため。 | 2. 厳しい座禅や修行を通じて自己を鍛錬する姿勢が、武士の精神修養に適していたため。 | 3. 念仏を唱えるだけで救われるという教えが、多忙な武士の生活に合致したため。 | 4. 貴族のような華やかな儀式を重んじる作法が、武家社会の教養として取り入れられたため。 |
|---|--|---|--|